

環境報告書

2024 年度版



nanotech

株式会社ナノテック

環 境 報 告

トップメッセージ

温室効果ガス排出を全体としてゼロにする脱炭素社会、すなわち 2050 年カーボンニュートラルの実現には、国や地方自治体ならびに事業者だけの問題ではありません。個々が環境への意識を高くもつ必要があります。

当社におきましても、エネルギー生産性の改善ならびに資源の活用度数を示す資源効率性の向上を目指し、環境破壊の防止および吸収作用の保全や強化など“地球環境に対する貢献度”といった視点での取り組みをより一層進めてまいります。

次世代も安心して暮らすことのできる持続可能な社会をつくるため、企業として出来ることからひとつひとつ積み上げていきます。

2005 年より「やまと環境活動評価プログラム」の参加企業として「やまとエコアクション 21」へ登録し、環境保全活動に取り組んでおります。

(大和市ホームページ／環境／*「やまとエコアクション 21」参加登録事業者として掲載中)

また、2006 年 12 月には品質マネジメントシステム国際規格「ISO9001」を取得し、2021 年には「ISO9001:2015 年版」の再認証審査を終え、現在も引き続き当規格を遵守しております。製品の品質向上ならびに社内環境改善におきましても、より一層精進してまいります。

*「やまとエコアクション 21」参加登録事業者一覧

事業者名ホームページ URL 登録年度

「やまとエコアクション 21」に登録し、環境保全活動に取り組んでいる事業者を紹介

環境基本理念

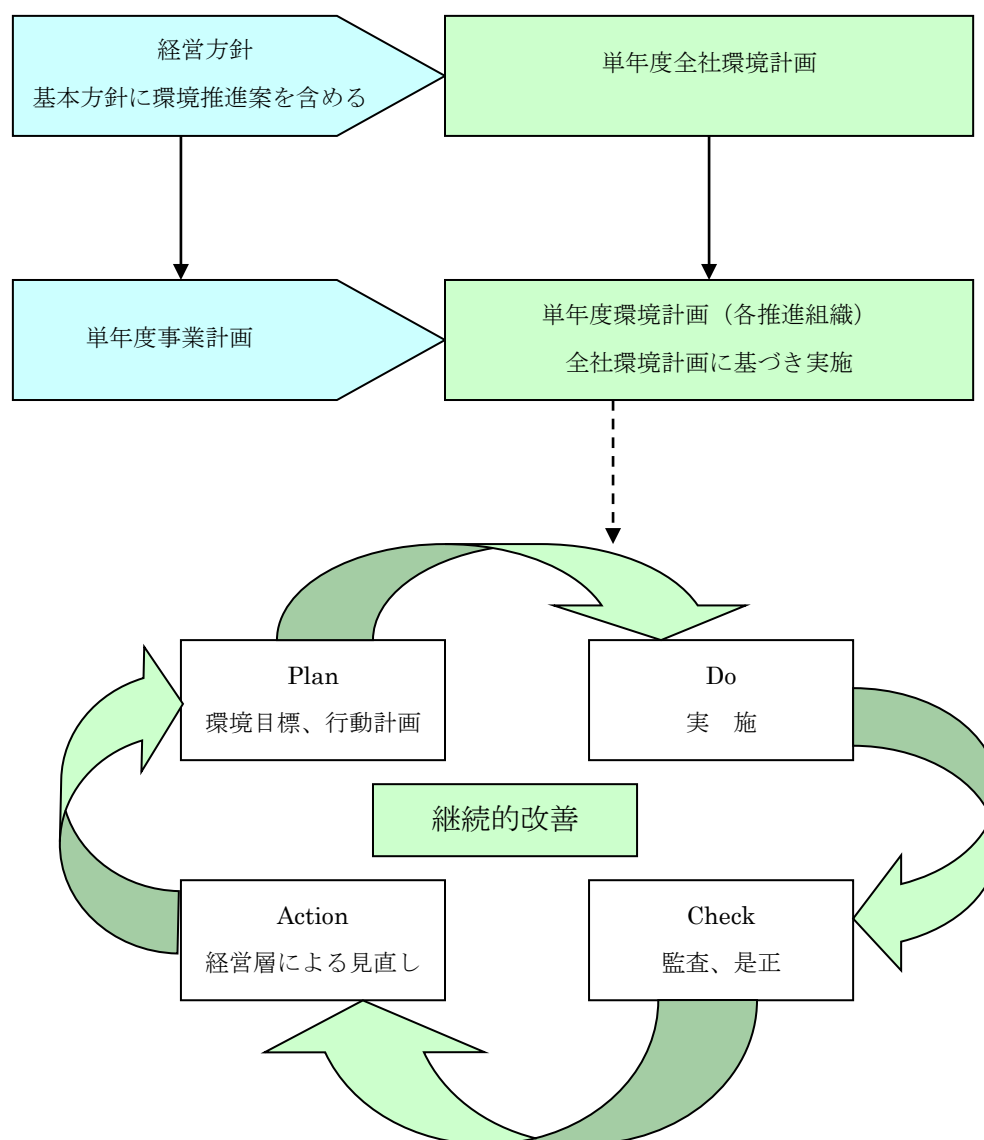
“全社員の創意と工夫で『人と地球に優しい企業』を目指します”

環境基本方針

1. 環境管理活動の基本文書を作成し、環境管理システムの向上を図る
2. 技術的、経済的に可能な範囲で環境目標を設定し、環境活動の見直しや改善を行い、継続的実績向上を図る
3. 環境技術の向上に努め、製品の下記環境負荷低減活動を実施する
 - ◆設計改善による消費電力の低減
 - ◆グリーン調達基準書を定め、設計部品の有害規制物質の減量及び不使用
4. 省資源、省エネルギー、リサイクルおよび廃棄物削減等の観点より、以下の環境問題に努め地域社会との調和を図る
 - ◆コピー用紙、新聞等の紙類及びカン、ビン、ペットボトル等の廃棄物の分別作業を行い、再資源化を推進
 - ◆社内の設備及び照明の省エネルギー、節電等を継続的に実施
 - ◆鉛フリー化を実施
5. 全社員への環境教育を実施し、環境保護と生活スタイルの意識向上を図る
6. 協力会社にも物資のグリーン調達（環境負荷の少ない製品や部品・材料等を優先的に購入）の実施と協力を推進し、社内の備品等もグリーン調達を原則として環境保護に努める
7. 環境方針はインターネットにて公表する



環境マネジメントシステム



環境管理組織

当社の環境管理組織は、事業計画に基づき円滑に推進するため、環境統括役員を頂点として、環境管理責任者（環境対策委員長）ならびに実務責任者として環境委員が組織されています。

環境教育

環境への取り組みは、社員ひとりひとりが幅広い知識を持ち、個々の役割の中で実行することが重要です。当社では、環境マネジメントシステム（環境対策委員会）において全社員を対象に教育を実施します。今後は、これらの教育をより効果的な形に整備・推進していきます。

環境監査

環境マネジメントシステムの運用状況をはじめ、目標の達成状況、環境関連法規制および自主基準の遵守状況、環境リスク対策状況をチェックするため、年に1度「環境行動計画書」にて現状報告および負荷低減の目標を掲げ、大和市の「やまとエコアクション 21」の参加企業として認証登録を受けています。

監査基準

監査の種類	監査基準
環境マネジメントシステム監査	各部門マニュアル、規定、手順等の標準類の遵守状況
環境パフォーマンス監査	環境目的・目標の達成状況および環境マネジメント

監査については、さらなるパフォーマンスの向上と環境リスクの防止対策に主眼をおいた内容となるよう、見直しを行っていきます。

省エネルギー、省資源の管理

地球温暖化抑制のための省エネルギー対策の実施およびエネルギーの効率的な活用を実施しています。

1. 空調設備の設定温度適正化
2. 休憩時間中の一部消灯
2. 不要設備の電源オフ
4. ペーパーレスの推進
5. 節水の実施
6. 「スーパークールビズ」導入
7. エコ環境用紙の購入、スキャナー導入によるデータの電子保管（ペーパーレス化推進）

廃棄物管理

企業活動にて排出される廃棄物を分別し、リサイクルを推進しています。

＊コピー用紙、新聞等の紙類およびカン、ビン、ペットボトル等の廃棄物の分別作業によってリサイクルの徹底と再資源化を実施

化学物質管理

有害物質の使用を禁止し、化学物質管理基準を定め、化学物質の使用が必要な場合は事前調査を駆使し、環境保全に向けた取り組みを徹底しています。

大気汚染防止

エコカー減税対象車を採用し、大気汚染の削減に努めます。

包装材、梱包材等の管理

梱包材は取引先の下承を得て簡素化に努め、リサイクルが可能な場合は回収のうえで再利用し、協力会社間では通い箱を採用しています。

グリーン調達活動の推進

グリーン調達基準を定めており、製品の設計においても早い段階で小型化ならびに省電力化に努め、多くの皆様にご満足いただけるよう活動しています。

以上



昨年度の環境推進報告

当社の環境基本方針に基づき、継続的な活動を認められ
「やまとエコアクション 21」参加企業として再び登録されました

1. 環境技術の向上に努め製品の環境負荷低減活動を下記の通り実施

- 1-1 新規設計製品の部品 100%グリーン化を推進するため、標準グリーン部品のデータベース構築を完了し、登録部品の強化及び充実を推進中
- 1-2 100%グリーン部品化した受注製品、自社製品を継続出荷中
- 1-3 設計改善による製品の消費電力の 10%低減を継続推進中
- 1-4 設計部品の有害規制物質の減量及び不使用を継続推進中
- 1-5 新規製品の鉛フリー化を優先的に実施、継続推進中
- 1-6 鉛フリー化の N₂ system(窒素ガス)半田づけ装置の導入
- 1-7 品質及び環境のためアウトソースしたプロセスの管理を強化推進中
- 1-8 部品品質保持及び環境のため金属、電子部品の酸化防止用包装システムを採用推進中
- 1-9 製品の排熱効率化の改善設計を推進中
- 1-10 部品検索システム導入による仕事の効率化による環境負荷低減化を採用推進中

2. 省資源、省エネルギー、リサイクル及び廃棄物の削減を実施

- 2-1 社内のコピー用紙は両面使用を徹底及び書類の電子化、継続推進中
- 2-2 社内の設備及び照明、エアコンの省エネルギー、節電を実施推進中
- 2-3 廃棄物の分別作業の徹底及び IC トレイ再利用の回収協力推進等、リサイクルによる地域社会との調和を継続推進中
- 2-4 社内設備及び事務用品は環境保護のため、グリーン調達を原則とした購入を実施推進中

3. 環境負荷 CO2 の削減報告

昨年度は次のような結果となりました。2025 年度は更に過去 3 年間の平均の 2%低減を目標とします。

		R4 年度	R5 年度	R6 年度	平均
二酸化炭素排出量 (kg)	電気使用分	23.93	15.77	16.50	18.73
	自動車使用分	3410.40	5106.70	3641.10	4052.73

		R7 年度目標
二酸化炭素排出量 (kg)	電気使用分	14.98
	自動車使用分	3,242.18

以上

2025 年 10 月 環境対策委員会



nanotech

株式会社ナノテック

〒242-0007 神奈川県大和市中中央林間四丁目 2 番 17 号 CRビル 2 階

TEL : 046-276-8402 FAX : 046-276-8403

URL : <https://www.n-tech.co.jp/>